

2022年1月31日

各位

会社名 アライドアーキテクト株式会社
 代表者名 代表取締役 CEO 中村 壮秀
 (コード番号: 6081 東証マザーズ)
 問合せ先 経営企画室長 大野 聡子
 (TEL 03-6408-2791)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2021年8月10日に公表いたしました2021年12月期の業績予想を、下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年12月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年1月1日~2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 5,500	百万円 600	百万円 670	百万円 550	円 銭 38.96
今回修正予想 (B)	6,207	778	857	747	53.04
増減額 (B - A)	707	178	187	197	
増減率 (%)	+12.9%	+30.0%	+28.1%	+36.0%	
(参考) 前期実績 (2020年12月期)	4,192	298	231	173	12.35

2. 修正の理由

売上高につきましては、第4四半期においてソリューション事業及び海外 SaaS 事業が想定を上回る業績となったことに伴い、前回予想 5,500 百万円に対し 12.9%増の 6,207 百万円となる見通しとなりました。ソリューション事業におきましては、マーケティング DX ニーズの拡大を背景に、SNS 広告出稿の増加やファン関連事業における各種施策の提供が増加いたしました。さらに、海外 SaaS 事業におきましては、ゲーム業界における 3D 動画制作需要の一段の拡大に伴い、既存顧客との取引が想定を上回る増加となりました。

このような売上高の増加を受け、営業利益につきましても前回予想の 600 百万円に対し、30.0%増の 778 百万円となる見通しとなりました。

さらに、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の増加見通しに加え為替相場の動向を反映し、経常利益は前回予想 670 百万円に対し 28.1%増の 857 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想 550 百万円に対し 36.0%増の 747 百万円を見込んでおります。

当社グループは、中長期的なテーマとして「マーケティング DX 支援企業として圧倒的ポジションの確立」を目指しており、今期 2021 年 12 月期は中期テーマ達成のための第 1 ステージと位置づけ、『SaaS の強化とデジタル人材の拡充』を実施しております。

今後も企業価値の向上を目指し、当社グループ一丸となって尽力してまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、本業績予想は本日時点の見通しであり、今後の決算手続きおよび監査の結果により変動する可能性があります。

以上